



心のチャンピオン

重点目標「思いをもち 挑戦しよう」

小笠東小学校

学校だより 6月号

令和7年6月2日



←東小ニュースも
見てください

子供たちのインタビューを通し、教師人生37年間を振り返る

国語の学習で、4年生と6年生がインタビューに来ました。考えぬいた質問内容、素敵な聞き方（傾き等）、聞いた後に自分の考えを述べるなど、素敵な姿が見られました。私は、東小学校での取組と、37年間の教師生活を振り返りながら、子供たちに答えました。私にとっても良い機会となりました。

質問1「校長先生は、いつも朝の時に挨拶やじゃんけんをして、クラスを盛り上げてくれています。どんな気持ちでやっていますか。」

私「学校は楽しいところ=楽校と考えている。」

「できることを増やすところ。できると楽しい。」

※みんなが幸せになってもらいたい。朝、笑顔でスタート。

質問2「校長先生は、学校をどのようにしたくてにぎやかにしてくれているんですか。」

私「思いをもち 挑戦する学校にしたい」

「一人一人が主人公の学校にしたい」

「みんな楽しい。楽しくするのはみんな。みんなの中のひとりが私」

質問3「校長先生が昼休みに遊んでくださることを楽しみにしているのですが、どのような気持ちで、私たちと遊んでくれているんですか。」

私「楽しいから、私が遊びたい。みんなに遊んでもらっている。」

「遊びの中で、心が通じることもあるから、遊びは続けたい。」

「学校は学びの場。しかし、私は小学生時代、苦手な勉強があり、学校に行きたくない日があったが、友達と遊びたいから学校に行った日もあった。学校に行きたい理由のひとつに、昼休みの遊びがあってもいいと思う。学校に来れば、できることが増える。学校には友達もいる。先生もいる。勉強すれば勉強がわかり、勉強が楽しくなる。」

質問4「ワイヤーアートは、どんなことがきっかけで子供たちにプレゼントするようになったのですか。」

私「図工の授業で作ったことからスタート。」

「作るのが楽しい。多くの子にあげたいが全員は難しい。だから、サバイバルドッジ、縄跳び対決のチャンピオンの子にプレゼントしている。」

「私は大きなことはできない。できることで、子供たちに喜んでもらいたい。」



～岳洋学舎運営委員会で話し合ったことと「お願い」～

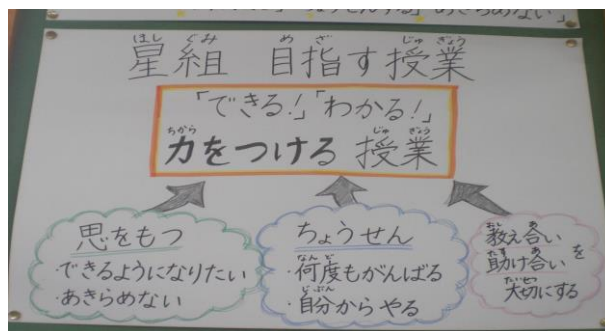
小学校と中学校の小中9年間で、目指す姿について話し合いました。その後、東小学校運営委員の方に、東小学校の学校経営について説明させていただきました。学舎及び本校の経営方針については御理解いただきました。

運営委員会の方から、都合の良い日ならば、地域の方で草刈りをやってくくださる方がいらっしゃることを伺いました。本校は、スクールサポートスタッフ、市管理作業員さん、教頭が中心となって草刈りを行っていますが、面積に対して人手が足りていません。草刈りをしてくくださる方がいらっしゃいましたら、学校まで御一報（73-2050）くださると有難いです。謝礼をお支払いするのは難しいですが、草刈り機と燃料は、学校で用意します。

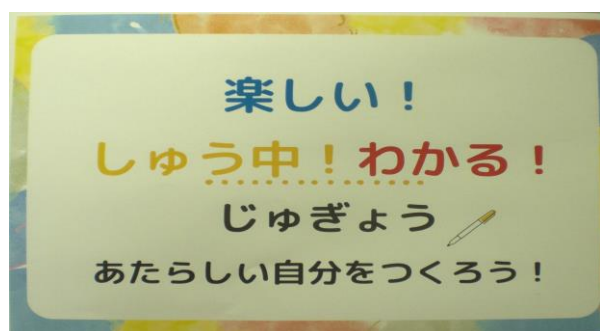
御協力お願いします。

授業への「思いに挑戦」 ～子供たちと話し合って決めた【めざす授業】～

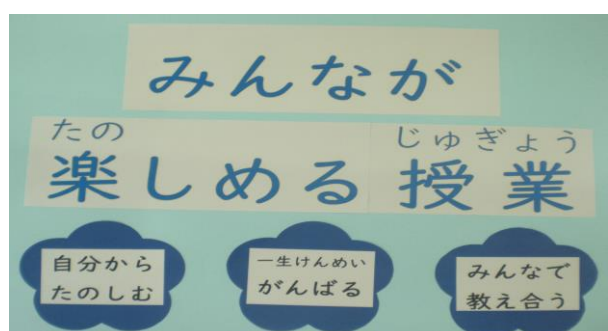
星組



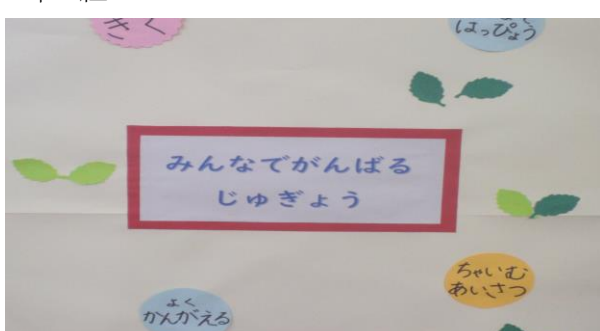
花1組



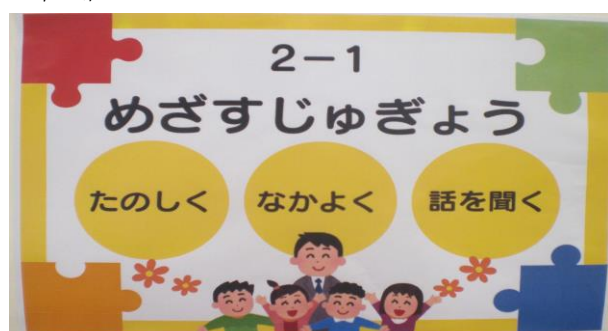
花2組



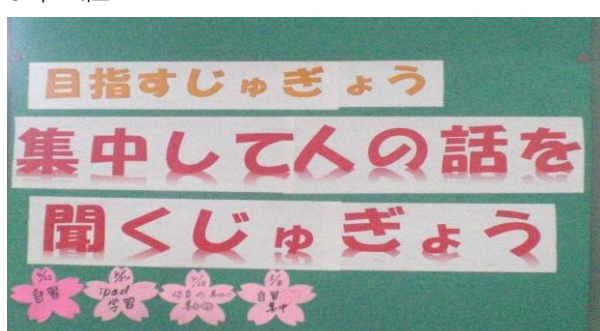
1年1組



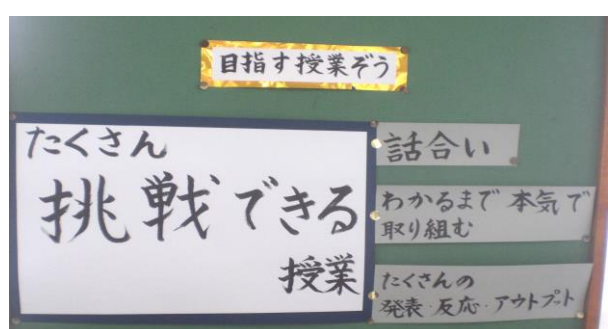
2年1組



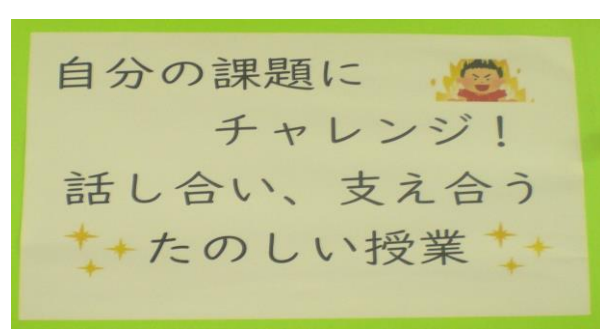
3年1組



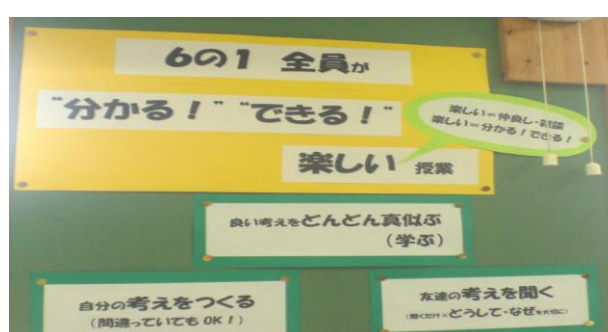
4年1組



5年1組



6年1組



小笠東小学校創立 150 周年記念

